

One for All

J-LEASE COMPANY NEWSLETTER

2024 September

vol.

93



イリース株式会社 第21回定時株主総会



成長



特集

第21回 定時株主総会
社長メッセージ

THE CEO

取締役 ご挨拶

入社式・導入研修

ジェイリースグループ紹介

今さら聞けない従業員持株会のあれこれ

「信用で人をつなぐ」会社へ



J·LEASE

第21回 定時株主総会



General meeting of shareholders

会場／ホテル日航大分 オアシスター 3階 紅梅の間



株主総会の様子



2024年6月25日(火)に、
『第21回定時株主総会』を開催いたしました。
冒頭、中島社長より、2024年3月期における概要の報告および、新たな3ヶ年経営計画の概要について説明がなされました。



最新の情報は当社HPよりご覧いただけます。

ジェイリースIRページ

21th

← 取締役の紹介とご挨拶はこの後のページをご覧ください

「大切な社員の皆さんへ」 ～娘と上司から学んだこと～

ジェイリース、あすみらい、エイビスで働く大切な仲間の皆さん、こんにちは。中島土です。
皆さんお一人おひとりの毎日のご尽力に深く感謝申し上げます。

さて、この文章を書いている今、私の横で中3の娘が一所懸命勉強しております。受験生ということもあって、夏休みは勉強一色になるとのことです。
そんな娘が私にこんなことを話してきました。

「パパって私に『勉強しろ』って一度も言ったことないよね。」

そこで私から「何でだと思う?」と尋ねたところ、娘は「勉強しろって言われると、私のやる気がなくなることを、パパがわかってくれてるからじゃない(笑)?パパは、いつも『勉強の目的は何か』とか『どうなりたいのか』って話しかしないもんね(笑)」と答えました。

私はそれを聞いて、深い満足を覚えました。なぜなら私は、勉強は単なる“手段”と考えているからです。もっと言えば、受験や学校そのものも、もちろん尊いものではありますが、単なる手段です。本当に大切なものは、その先の“目的”ではないでしょうか。

目的をはっきりと持つことができれば、手前にある手段はほぼ自動的に決まります。娘は、自分の人生の目的を持つことができて、その実現に向かって、辛くて苦しいこともある勉強という手段を選択しているのだと思うのです。そんな娘を私は誇りに思います。

一方、私自身、“手段を目的化”してしまう失敗をしたことがあります。
今から20年前、お取引先様の会社に当時の上司と帶同したのですが、先方の会社の玄関前に着くなり上司は私にこう質問してきました。「中島さんは何のためにここに来たのですか?」と。

私は心の中で「指示されたからここに来たのですが…」と思っていたところ、その上司は、「なるほど、中島さんは目的をはっきり設定できていませんね。単に私に着いてきただけだったら、あなたの成長はありません。全ての業務において、自分なりの目的を

是非持ってください。」と指導をいただきました。この金言は、私の人生において貴重なレッスンとなっていきます。

娘と、当時の上司が私に教えてくれたこと。それは、「目的設定の大切さ」です。
日々の仕事は、あくまでも“手段”です。ジェイリースグループにおける目的は、企業理念にある通り“全社員と私たちに関わる全ての人たちと幸せになる”ということです。

あなたの毎日の大切な仕事は、あなたご自身とあなたの大切な人の幸せに確実につながっています。毎月や年間の“目標”を達成する理由は、この“目的”を実現するためにこそあるのです。

是非、改めて、『私は何故何のために仕事をするのだろう』と考えてみてはいかがでしょうか? そうすることで、手段たる日々の仕事がより一層輝きを増していくはずです。

暑い毎日が続いますが、くれぐれもご自愛ください、共に走り抜きましょう。



ジェイリース株式会社
代表取締役社長

中島 土 Tsuchi NAKASHIMA

Message

「全国にジェイリースのサービスを届けたい」

役職員の皆さんこんにちは、会長の中島拓です。
日頃よりご精勤を賜り厚くお礼を申し上げます。

当社は前期より経営と執行を分離し、そのうえで新たなる強固な連携を構築してまいりましたが、現状、皆様のご理解とご協力のおかげで良い相乗効果が生まれていると考えております。

私は昨年7月社長を交代した際、現社長に「全国でより身近な家賃保証会社を目指すこと」「変革の時代に即応できる強固な新体制を構築すること」を伝えました。

这一年、新社長がどこから何にどう向き合っていくかを期待して見ておりましたが、満足ではないものの日々全力で業務に取り組んでおり、新米社長の滝のような汗に一定のご理解はいただけていると考えております。

とはいえたままだこれからです。もっともっと研鑽を重ね、苦労や経験を十分に積んで、新時代にふさわしいジェイリースのリーダーとして頑張ってもらいたいと考えております。

さて、最近の業績につきましては皆さんご存じの通り、おかげさまで期首から現在まで順調に推移しております。



これはお客様のニーズにお応えするカスタマーズ商品の販促に加え、営業の皆さんのセールス技術向上による申し込み数の増大と、審査部の皆さんのAIを活用した与信リスクコントロールがうまく機能している賜物であります。

同時に、ご事情のあるお客様に徹底して寄り添い、共に解決策を見出していくこうとする債権管理担当の皆さんの努力により、当社は依然高い回収率を維持できており、これが営業利益を押し上げる大きなギアになっております。

私はこの1年、社長交代のご報告を兼ね全国各地のお客様を回っていましたが、当社の知名度は確実に広がっていることを実感しています。現在は全国35都道府県に38店舗の支店を配しておりますが、早期に全国47都道府県に支店を展開し、より多くの皆様に我々のきめ細かいサービスをお届けしたいと考えております。

また、そのためには内容の濃い社員研修と実践を反復して行い、多くの新しい管理職を誕生させる必要があります。社員の皆さんは今後とも自己研鑽を重ね、自分の希望するステージで自身と自身の周りの人の幸せを掴み取っていただきたいと思います。

新3ヶ年計画はスタートしたばかりですが好調な滑り出しで喜んでおります。この3年で我々は家賃保証業の更なる進化は勿論、他業種への挑戦、海外進出に取り組んでいきたいと考えています。

さあ、これからも共に駆け抜けてまいりましょう。

2024年8月2日
西日本強烈な大分本社会長室にて

ジェイリース株式会社
代表取締役会長

中島 拓 *Hiraku NAKASHIMA*

Message

取締役ご挨拶

衛藤秀樹 一 吉田安弘 一 中島重治 一 田中秀幸 一 山崎裕治 一 領下速人
 堂下浩一 清水宏美 一 朝倉洋一郎 一 印東大祐 一 飯渕裕



取締役副社長
副社長執行役員
財務経理本部長

えとう ひでき
衛藤 秀樹



取締役副社長
副社長執行役員
事業本部長
兼 審査本部長

よしだ やすひろ
吉田 安弘



取締役専務
専務執行役員
経営企画本部長

なかしま しげはる
中島 重治

当社は2023年3月末でプライム市場の全ての上場維持基準に適合し、以後継続しておりますが、これからもプライム上場企業として、業績のさらなる成長に対応すべく盤石な財務基盤の構築に努めてまいります。

一方、あすみらいは前期東京支店を開設、首都圏での営業を強化し、2期連続の增收増益、過去最高の売上を計上しました。今期は人財育成の強化を柱に、あすみらい中期経営計画に掲げた全社員が「不動産及び生活に関わる総合的なコンシェルジュ」を目指して、外国人向けの不動産事業の拡大を図り、強固な収益態勢の構築に尽力してまいります。

私も微力ながら全社員と全てのステークホルダーの皆様の幸せの実現のため、精一杯尽力していく所存です。どうぞよろしくお願ひいたします。

今期も事業本部長と審査本部長を兼務して現場の最前線に立たせていましたことを心から感謝申し上げます。また日頃から、ご貢献いただいているお客様と日々鋭意努力している全社員の皆様に心から感謝申し上げて、現場を預かる責任者として、これからも增收増益を継続する為にコア事業のトップラインを押し上げるだけでなくDXも駆使した業務効率化により生産性をアップすることで収益力の強化にも挑んでまいります。

また次の20年を見据えて次代を担う人財の育成と保証関連事業の拡大や新たな事業の創出にもチャレンジいたします。そしてジェイリースの未来ビジョン実現に向けて全社員と私たちに関わる全ての人の幸せを追求する理念経営の推進に尽力いたしますので、引き続きよろしくお願ひいたします。

社会全体の持続可能性と企業の社会的責任が求められる中、「誰もが自分の人生をまつとうできる社会」を目指す当社のビジョンは非常に重要です。役職員一人ひとりがこの目標を意識し、行動することで、企業として成長し、社会に大きな貢献ができると確信しています。今年も事業計画の精緻化、会社全体の最適化、M&Aや新規事業の開拓など、幅広い経営課題に取り組んでいきます。市場や業界の変化に対して柔軟かつ迅速に対応し、持続可能な成長を実現していくことを目指していきます。

社会に安心を提供し、必要とされ、社員や家族から愛される企業として成長していくために、皆様と共に取り組み、前進していきたいと考えています。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

わたしの願望は、「ジエイリースの中長期的な成長を支え、事業の可能性を拡げるシステム基盤をつくること」です。いよいよ基幹システム更改プロジェクトが動き出します。基幹システム更改号の乗組員（船頭ではなくて、しつかりとした漕ぎ手）を募集します。多くの皆さんの参画を期待します。

私自身が大切にしている価値観は、「integrity(誠実)」です。仕事に対しても、家族に対しても、周りの人に対しても、社会に対しても、誠実でありたいと考えます。

大切な価値観と願望の実現を目的に基幹システム更改を成功させるという目標に向かって、しっかりと計画を立てて日々の実践に落とし込み行動していくきます。

今期もどうぞ、よろしくお願ひいたします。

国内経済は円安と物価高のダブルパンチでなかなか厳しい状況が続いておりますが、そのような中でもおかげさまで当社は好調な業績を維持できておりまます。これも社員各位の日々のご尽力あってこそのことと改めて心より深甚なる敬意を表します。

さて、当社の未来ビジョンには「誰もが自分の人生をまつとうできる社会をつくる」と謳っておりますが、その「誰もが」のはじめの一歩は「社員が」でなければなりません。社員という最も大事な当社の財産を守り、育て、そして当社で働くことが幸せだと心から感じることができるように組織・風土そして制度を作っていくこと、どれも経営管理本部が担わなければならぬ重要なミッションです。

微力ながら会社とすべてのステークホルダーの皆様、そして何よりも社員の幸せ実現に貢献できるよう精一杯努めてまいります。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。



取締役専務 専務執行役員
IT・システム本部長
たなか ひでゆき

田中秀幸



取締役常務
常務執行役員
経営管理本部長
やまさき ゆうじ

山崎裕治



取締役 常務執行役員
経営管理本部副本部長
リスク管理委員会委員長
コンプライアンス委員会委員長
りょうした はやと

領下速人



取締役
どうもと ひろし

堂下浩

まずは、選任いただきました皆さまへ心より感謝申し上げます。経営管理本部担当として、視野を広く思慮深く、効率的な業務運営や職場環境を構築し、人財育成を支援、また、リスク管理面においては、先々を見据えたリスクを抑制し、安心できる経営体質の構築を目指します。

「Think and Grow Rich」(思考は現実化する)ナポレオン・ヒルの言葉です。思考は結果として人生を変えます。目先ではなく、未来の理想、あるべき姿を追い求め、私に関わるすべての皆さまの物心両面の幸せを追求して邁進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

そして、従業員一人ひとりが確実な将来人生のビジョンを描ける会社に発展させたいです。当社は全ての従業員が当社の従業員であることを社会に誇れる会社となり得ると確信しております。

今後も学者出身という専門知識の強みを最大限活かしながら、当社の発展に尽力いたします。よろしくお願ひいたします。

私が社外取締役を拝命して5年目になりますが、見てきた限り当社は、役職員一丸となって業務に邁進している印象です。事業の拡大と共に、業績も過去最高を更新し、結果を出し続けている皆さんに敬意を表したいと思います。

我が国は今、物価高騰、少子高齢化、地方の人口減少、それに伴う空き家問題など、大きな課題をいくつも抱えています。「誰もが自分の人生をまつとうできる社会を目指す」を未来ビジョンとする会社として、生活者の暮らしに役立ち、住まいを守り、社会の安全に貢献していくことは当社の責務といえます。

私も社外取締役として、これまでの経験を活かして尽力してまいる所存です。この会社の一員としての誇りを持ち、人を大切に、共に学び、共に成長していくましょう。

どうぞよろしくお願ひいたします。



取締役
一般財団法人ジェイリース
奨学基金副理事長
しみず ひろみ

清水 宏美



取締役
監査等委員
あさくら よういちろう

朝倉 洋一郎



取締役
監査等委員
いんどう だいすけ

印東 大祐



取締役
監査等委員
いいぶち ゆう

飯渕 裕

令和5年度は、中島社長が就任して新体制がスタートした1年目でしたが、引き続き過去最高の売上、利益を達成することができました。これも社員の皆様の常日頃からのたゆまぬ努力の成果だと、深く感謝しております。

また、今年の4月、ソフトウェア開発会社の(株)エイビスがグループの一員となりました。今後JLグループとして、IT分野の強化とともに、新しい3ヶ年経営計画で掲げる「信用で人をつなぐ会社」を目指します。ステークホルダーからは、グループとしての内部統制やコーポレート・ガバナンスの更なる充実が求められます。監査等委員会は社員の皆さんとのコミュニケーションを積極的に行い、プライム市場上場会社として、信頼性や透明性を高め、ゆるぎない信用の構築に貢献してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

成長していくものと期待しております。

一方、プライム市場に上場している会社として、日頃からコンプライアンスや個人情報保護等に十分留意する必要があります。

当社も20周年の節目に新体制を整え、新たな仲間の皆様もお迎えの上、「誰もが自分の人生をまつとうできる社会」のために邁進することとなると思います。当社において、こうした活動が滞りなく進むよう、全社員の皆様と一丸となつて、主にコンプライアンスの面からとはなりますが、私も微力を尽くしたく、引き続きどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

「誰もが自分の人生をまつとうできる社会」をつくるという未来ビジョンのもと、「全社員と私達に関わる全ての人の幸せを追求する」という企業理念の実現に向けて、引き続き業務を進めていただければと思います。どうぞよろしくお願ひ申します。



入社式 & 導入研修



中島社長 挨拶の様子

2024年4月1日に入社式、同日から2週間導入研修を行いました。

入社式

4月1日に大分本社にて新卒社員24名の入社式を執り行いました。

中島社長より新入社員に向けて激励のお言葉をいただきました。

導入研修

4月1日から2週間、導入研修を開催いたしました。

社会人としての基礎知識だけではなくジェイリース全体を知つてもらうための様々な研修を実施いたしました。研修中は何でも相談できる先輩社員として、リーダー・サブリーダーが新卒社員をサポートしました。



4月9日 ビジネスの基本
名刺交換 練習の様子



4月10日 アチーブメント(株)の研修
プレゼンテーション 練習の様子



4月12日 会長講話
決意表明

フィールドワーク

大分市内の散策の他、別府にあるオムロン太陽工場を見学しました。

障がいの方が働いている施設を実際に見て、視野を広げて生活することの大切さを学びました。

ビジネスの基本

講師としてALL DIFFERENT 株式会社 伊藤聰一朗先生をお招きし、ビジネスマナーだけではなく学生と社会人の本質的な違いや仕事の受け方や進め方など今後役立つスキルについて講義していただきました。

ジェイリースを知る

営業や審査、オペレーションセンターなど各部署の先輩社員に講義をしていただき、それぞれの部署の特徴や業務内容について学びました。

アチーブメント株式会社による研修

社会人としての土台を築くため、挑戦マインド・主体性マインド・目的マインドの3テーマをメインにアチーブメント株式会社小山剛志講師に講義をしていただきました。

私たちの未来ビジョン

Future vision

信用を保証して安心を生み出し、
誰もが「自分の人生をまとうできる社会」をつくる。

企業理念

Philosophy

私たちは、
社会の安定と発展に貢献する
責任を自覚し、
公正かつ誠実な企業活動を基盤とした
創造的なサービスの提供を通して、
全社員と私たちに関わる
全ての人の幸せを追求します。

中期経営計画

ビジョンを実現するための中長期戦略・数値目標

一年間・四半期の目標

ビジョンを実現するための年度施策・数値目標

私の日々の仕事

幸せな人生と、ビジョン実現につなげる日々の業務

企业文化

Corporate culture

ジェイリースの仕事とは、
人間が人間らしく生きるために欠かせない「信頼」を扱う仕事であり、
その礎となる組織は、ひとりの人間を尊重し、
すべての社員が自主自律のもと、仲間への貢献を分かち合える組織であるべきである。



保証領域を超えて「信用で人をつなぐ」会社へ

ステートメント・ポスター



ポスターは各拠点にお届けする予定です。

ステートメント・ムービー



ジェイリースグループは更なる成長に向けて、ジェイリースの未来を考える多くのメンバーによる「未来創造プロジェクト」を立ち上げ、当社の存在意義、目指す方向性、ありたき姿などを踏まえ、ステートメントを策定しました。
これから時代、「人とのつながり」がますます重要なことから、当社は家賃保証会社からステージをあげ、**信用で人をつなぐ**会社と定義し、進化します。

未来ビジョン
「誰もが自分の人生を
まつとうできる社会」
の実現に向け、更なる進化へ

ジェイリースは創業来、「住」に関する社会課題の解決を目指し、家賃保証会社として、入居者、家主、不動産会社の間に立ち、信用によってつなぎました。また、培ってきた保証ノウハウを活かし、事業用賃料保証、医療費保証、養育費保証など保証領域の拡大をしてまいりました。しかしながら世の中には、まだまだ数多くの社会課題が山積しています。ジェイリースグループのビジョンである「誰もが自分の人生をまつとうできる社会」を実現するためには、家賃保証という領域を超えて社会課題を解決し続けなければなりません。

これまでの20年

もつと信じあえる
社会に向けて、

更なる「成長」を目指す

中期ビジョンである**「信用で人をつなぐ」会社**を実現するため、理念経営の実践と浸透を進めるとともに、大きく3つのことを経営方針として定めました。

人財育成

ジェイリースグループは人こそが最大の経営資源と考えており、主体的に行動できる自律型人財の採用と育成に力を入れています。また、社員の皆さんのが物心両面の充実を実現し、成長できる環境にしてまいります。

既存事業の拡大

○コア事業である家賃保証をさらに拡大

住居用賃料保証の領域では、エリア別戦略によりシェア拡大を図ります。拡大余地の大きい大都市エリアでは、特に人員を強化します。また、事業用賃料保証では、ネットワークやノウハウを活かし、大型オフィス・大型商業施設への開拓を行い、業界シェアNo.1を目指します。

○育成事業を新たな柱に

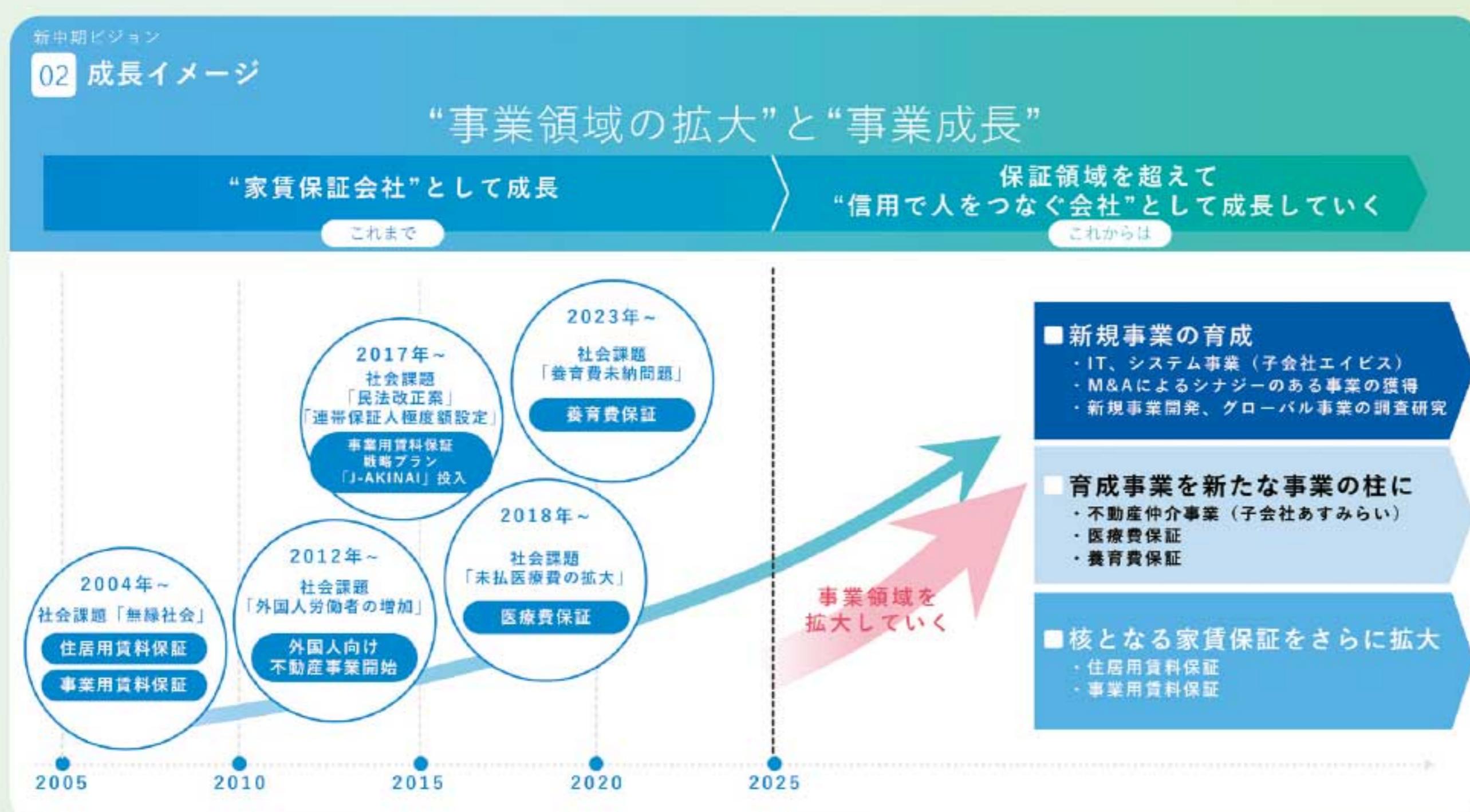
医療費保証市場のポテンシャルは大きく、病院側のニーズに沿った商品提案や未収金に対する債権流動化サービスを通じ、事業の柱として確立してまいります。

○あすみらい(不動産関連事業)

外国人スタッフの活躍により、訪日外国人に特化した語学対応を可能とし、今後はアジア各国における提携事業者を拡大し、リノベーションによる再販など外国人向け不動産事業を更に拡大していきます。

事業領域の拡大

○エイビス(－IT関連事業)
環境分野のパイオニアとして、国内シェアNo.1の環境検査システムを提供しています。また、個別システムの開発・運用にも強みを持っており、金融機関や自治体との取引も進んでいます。



支援、健診システムと医療費保証の相互顧客紹介、不動産会社向けシステムの開発等のシナジーを今後生み出します。また、グローバル事業の可能性も積極的に調査・研究を進めます。

資本提携、グローバル挑戦等

理念とビジョンに共感してくれるあらゆる業種の企業と手を組み、ジェイリースグループの事業領域の拡大を図っていきます。

03 売上、営業利益

過去最高益の更新、増収増益を計画



03 事業別売上



中期経営計画の
詳細はHPをご覧ください



売上高、営業利益とともに過去最高の更新を計画しており、売上高は27年3月期で211億7千万円、営業利益は34億6千5百万円を公表しております。 営業利益率においては、競争激化による原価率の上昇、業務拡大による貸倒関連費用等の販管費増加、人的資本やDX・システム等の戦略投資を吸収し、16～18%を維持する計画としております。 リスクコントロールによる安定した事業拡大、成長投資、グループ間の相乗効果、社内の業務効率化を推進し、業績のさらなる成長を目指してまいります。

業績の更なる「成長」を目指す

04 新規事業：地方創生、グローバル挑戦



収益源の多角化を目的に、日本国内に関わらず、ジエイリースグループが持つノウハウと様々な企業との連携を活用し、グローバル展開も視野に入れており、現在、戦略事業部で海外事業の可能性を調査・研究しています。 今後も、事業の領域を限定することなく、新たな分野へ積極的に挑戦してまいります。

グローバル事業への挑戦

04 コア事業：住居用・事業用賃料保証のエリア展開

47都道府県への全国展開を目指す

日本全国を面で結ぶ、よりきめ細やかな地域密着戦略



店舗戦略

- 全国各地でのシェアアップ
- 全国に当社サービス、安心の提供
 - ・地域密着の営業体制の強化
 - ・顧客に寄り添った債権管理の徹底
- 独自エコシステムの拡大
 - ・店舗網を活用したアライアンスの拡大
 - ・当社グループのサービス提供拠点

全国店舗展開の計画



創業から変わらぬ「お客様に寄り添う」価値観をベースに各エリアでのシェア拡大を図り、日本全国どこでもジエイリースグループのサービスが提供できることを目指します。3年後には47都道府県のネットワークを実現いたします。

47都道府県への出店により
お客様に寄り添う

＼もっと知りたい!!／

ジェイリース グループのご紹介

あすみらい株式会社

日本での不動産探しを多言語でサポートします！

九州No.1の外国人専門 不動産会社を目指します！

あすみらいは、2012年6月にアジアからの留学生・就労者へのお部屋探しのお手伝いをするために東京と福岡に開設しました。福岡は香港の不動産会社と提携し、個人投資家の方々へワンルームマンションを中心いて売買、賃貸管理を開始し、現在200人を超えるオーナーさまの物件を管理しています。

東京はコロナ禍と重なる時期に一日閉鎖しましたが、2023年7月より国内外向けに、売買業務をメインに再スタートしています。中期ビジョンとして、「あすみらいに関わるすべての人の、不動産及び生活に関する総合的コンシェルジュとなる」を掲げています。様々なリクエストにお応えできる、九州ではNo.1の外国人専門不動産会社となることを目指していきます。



代表取締役副社長
佐藤一郎さん

福岡本社は博多駅から徒歩2分。お気軽にお越しください！



佐藤社長が毎日胡蝶蘭のお世話をされているそうです。
とても綺麗ですね！

エイビスの事業紹介

エイビスは、環境検査システムの開発導入、システム開発、パッケージソフトの販売などを行っています。環境検査システムを通じ、工場などの稼働に伴う公害を未然に防ぐための検査における報告支援をしています。

環境分野のパイオニアとして、全国シェアNo.1のトップランナーとして、全国各地の企業さまと取引をさせていただいております。

また、個別システムの開発運用にも強みを持っており、ジェイリースをはじめ、多くの事業会社、金融機関や自治体との取引をさせていただいております。



社名：株式会社エイビス
代表者名：代表取締役社長佐藤 誠樹
大分本社：大分県大分市金池町 3-3-11
金池 MGビル
東京支店：東京都港区芝公園 2-11-11
グラフィオ芝公園 8F
事業内容：コンピュータソフトウェアの開発及び販売



エイビスの強みとは

創業以来、環境分野のソフト開発を手がけており、導入、運用、保守、計画まで自社でワンストップ提供することと、対面営業による自社パッケージの販売が強みと自負しています。また、総務省の「ICT海外展開パッケージ支援事業」の方枠に全国11事業者のうちの1社として採択されています。この海外展開の実績をもとに、大分県内企業の海外進出サポートを業務委託形態で支援している実績もグローバル展開の分野においての強みと考えています。



東京支店は2023年に移転したばかりです！



大分本社は約50名が働いています！
ジェイリースの大分本社からも徒歩圏内です。

株式会社エイビス

ソフトウェア開発・販売が強みです。ジェイリースの不動産会社さま向けWEBシステムも開発しています！

ジェイリースグループに ジョインして踏み込んだ提案を

元々、ジェイリースの業務システムを受託開発するパートナーでしたが、これまででは要望に沿った開発のみで、戦略方針などまで詳しく理解できていませんでした。今後は、より踏み込んで話せることが増えて、もっと良い提案・共同開発ができるのではないかと思っています。

また、エイビスは健診業務支援システムというサービスがあり医療機関とのコネクションもあるため、ジェイリースの医療費保証とは営業連携を進めています。早く目に見える形で、小さいことでも協業の成果をあげていきたいと思います。



代表取締役社長
佐藤誠樹さん

今さら聞けない 従業員持株会 のあれこれ

こんにちは! 今回は「今さら聞けない従業員持株会のあれこれ」と題し、

『従業員持株会って聞くけれど実際どんな制度なの?』

『メリット・デメリットって何があるの?』という疑問を解決します!

従業員持株会の理解を深め、入会意欲が高まりますと幸いです!

従業員持株会とは?

任意の加入者より、毎月の給与から天引きして自社株式を購入し、社員の資産形成をサポートする制度です。

入会資格

ジェイリースグループ
(あすみらい・エイビス含む)の従業員

加入時期

3月・9月
拠出口数変更も同時期です

拠出範囲

月次拠出
(1口千円で50口が上限)
賞与拠出
(1口千円で月次拠出の5倍が上限)

奨励金

拠出額の10%

従業員持株会の注意点は?

株主優待を受けられない

従業員持株会は個人名義の証券口座ではなく、持株会の名義で管理しているため、株主優待が受けられません。(配当金は持分株数に応じて分配され、再購入の資金になります! ※一株当たりの配当金額は22.5円の予想です。2024年8月現在)

★チケット情報★

持株会から個人の証券口座に引き出すことで株主優待を貰うことができました。(筆者も前期より引き出しを行い、株主優待を受けました!)

好きなタイミングで購入・売却ができない

通常の株式投資とは違い、好きなタイミングで売買できるわけではありません。購入は持株会を通じて毎月、定期的に行われるため、購入するタイミングを自分で調整することはできません。
また、売却においても法令遵守のため、期間や重要な情報の得知等の制限があります。(詳しくは持株会規約・細則をご覧ください)

従業員持株会のメリットは?

奨励金が貰える

奨励金とは拠出金額に応じて、一定割合購入金額に上乗せしてくれる金額です。例えば、毎月5万円の自社株式を購入すると、実質5万5千円分の自社株が手に入れられます。(会社からお小遣いをいただける気分ですね!)

少ない資金で運用できる

通常は100株単位からでなければ購入できない株を1口千円から購入できます。

資産形成ができる
給与天引きなので誰でも簡単に

資産形成なんて面倒くさそうでよく分からぬよ。
という方でも、持株会であれば申込を行うだけで、
毎月の手続きは不要です。また、給与天引きなので、
無理のない範囲で開始できます!

まとめ

株価下落のリスクがある

株式は株価の変動リスクがあることを十分に考慮してください。

以上、従業員持株会の概要とメリットと注意点でした!
持株会は企業が導入していくなければ利用することのできない権利です。また、自分自身が株主になることで自分の日々の頑張りがジェイリースグループ全体の成長に繋がり、企業価値向上の果実をチームの仲間で分かち合うことができます。
この機会にぜひ入会をご検討ください!

申込を検討される方は
持株会事務局(総務課)まで
お問い合わせください!
年2回の受付なので
忘れないうちにどうぞ!

申込は、毎年3月と9月です。
通達のチェックをお忘れなく。





台湾訪問 中島社長レポート

Report



2024年4月29日より、日本JC台友会(会長 麻生将豊氏)の特別顧問として、当会が連携する自由民主党青年局(局長 鈴木貴子衆議院議員)の皆様と台湾を訪問し、蔡英文総統(当時)や、賴清德副総統(現総統)をはじめ政府要人と面会を行つてまいりました。また、本会の目的である日台のビジネス交流を推進するため、台湾三三青年会、並びに高尾青年企業家協会と基本合意書(MOU)を交わしました。三三会は、全会員企業の総売上が100兆円にのぼる台湾最大級の経済団体です。今後も、民間の経済交流から日台の繋がりを更に強く太く育てると共に、ジェイリースグループのグローバル展開の足掛かりを構築してまいります。



フランス訪問(VIVAテック視察) 鈴木部長レポート

世界最大級のスタートアップ・テクノロジーのカンファレンスである

VIVA-TECHNOLOGY(パリ開催)に中島社長と戦略事業部の鈴木で視察してまいりました。

Report

**VIVA
TECHNOLOGY**
MAY 22-25
2024 PARIS



このような貴重な機会をいただき、ありがとうございました。戦略事業部では中長期的な視点をもって重要度の高い「事業領域の拡大」に取り組んでまいります。

皆さんも面白いアイデア等がありましたら戦略事業部までお気軽にご連絡ください!

戦略事業部 部長 鈴木 隆明

VIVAテックに2日間参加したことで、最先端のテクノロジーの情報収集に加え、世界最大級・最先端のカンファレンスに正直圧倒されました。各企業のブース訪問やインバーターとの交流を通じて、国際的な視点と発想の領域が広がつたことも収穫でした。

早速、アジア諸外国での事業進出の可能性調査に取り組んでいます。インタビューにご協力いただいた複数の企業さま、この場をお借りして心から御礼申し上げます。ありがとうございます。

ジェイリースグループの経営計画にも重点テーマとして盛り込んでいますが、戦略事業部では資本提携やグローバル展開等を通じて、事業領域が拡大できるよう研究しています。

VIVAテックは、毎年フランス・パリで開催される世界最大のスタートアップとテクノロジーイベントで、イノベーションを加速させるためにスタートアップ・テクノロジーリーダー、大企業、投資家を結びつけることを目的としたイベントです。(2016年から開催されているイベントで、今年は16万5千人以上の参加者、1万3千5百社以上のスタートアップ、4百人以上のスピーカー、2千人以上の投資家が参加しました)

また、VIVAテックは「Tech for Good」というテーマを掲げており、テクノロジーを使って社会課題を解決するという視点が強いイベントでもあります。

グローバル展開の可能性調査

**世界中から約16万人が訪れた
VIVAテック**

VIVAテックでは生成AIを活用した革新的な製品が多く出展していましたが、ジェイリースも他人事ではありません。

例えば、日清食品グループは生成AIを社内で積極的に活用しており、NISSIN-GPTを社内展開し、営業、マーケティング、経営管理、経営企画、内部監査、グループ会社等で活用されているようです。

具体的にどういった業務で活用できるか、ジェイリースでも保証審査の分野でAIを活用した審査モデルを構築し、実際に運用していますが、生成AIの活用をもつと進めていきたいと考えています。

足元では、AIチャットツールの導入準備を進めているところです。導入するだけでなく活用する

ことが重要で、「まずは使ってみる」「AIに慣れる」というポイントが大切です。皆さんも初めて携帯電話を操作した時のことを思い出してみてください。まずは試しに色々と操作してみたと思います。導入しましたら、その時と同じワクワクした気持ちで是非ご活用ください。

実はこの記事も生成AIツールのChat-GPTやCanvaを活用して作成しました。



**生成AIの業務活用が
当たり前になる時代に**



J LEASE FC



EMPEROR'S CUP

天皇杯振り返り

昨年は大分県予選準決勝で日本文理大PKまでもつれた激闘の末、敗れたジェイリースFC。

今年の大分県予選準決勝で日本文理大を3対1で破り、駒を進めた決勝の相手は奇しくも昨年と同じヴェルスパ大分でした。そして大雨の試合という昨年のリプレイのような舞台でしたが、見事に勝ち切り、雪辱を果たして初の天皇杯本大会出場の切符を手に入れました。

本大会1回戦の相手はFC徳島。四国地域リーグで圧倒的な強さを誇る相手で延長までもつれる展開となりましたが、最後は気持ちで上回り、2回戦へと進みました。



そして挑む相手はJ1のセレッソ大阪。スタジアムの規模、サポーターの数、圧倒的なアウエイでの試合でしたが、ジェイリースFCは一步も怯むことなく果敢に向かっていました。前半の早い時間に2点を先制されたものの、DF福元考佑選手（オペレーション一課）のヘッドで1点差と迫り、勢いに乗ったチームは組織的なパスワークで相手を翻弄する場面もありました。

その後追加点を許し、結果的には3対1での敗戦となりましたが、格上相手にジェイリースFCの健闘を称える声が溢れ、全国のサッカーファンにその名を知らしめたことは、チームとして一つの大きな功績となりました。大会期間中、徳島や大阪まで多くの社員の皆様が応援に駆けつけてくれました。本当にありがとうございました！

これまでの九州リーグを振り返って



いつもジェイリースFCを応援いただきましてありがとうございます！

ジェイリースFCの今シーズンの九州リーグは7月14日現在14試合を終えて10勝2分2敗、勝ち点32で2位につけています。

これまでの九州リーグの戦いについて、柳川雅樹監督へお話を伺いました。

「まずは開幕そして3節で勝ち点を5つ落としてしまったのが本当に大きくなっています。その後チームは崩れることなく持ち返しましたが、最後のところでやはり少し力が足りない、勝負強さが足りない部分があると思うので、そこを改善しないといけないと思っています。

リーグ戦は優勝の可能性がある限りはしっかりと勝ち点を積み上げていきたいですし、これまでのリーグ戦で見えた課題を克服してチーム力を上げられることを糧に、この先の試合に臨めることを逆にポジティブに捉えて、その先のJFL昇格という大きな目標のために戦っています。」

今シーズンの大分ホーム戦は全て終了していますが、9月7日(土)、8日(日)はお隣の宮崎県で九州リーグ土日集中開催を予定していますので、ドライブがてら少し足を延ばしてぜひ試合会場へ応援にお越しください。一人でも多くの皆さまからのご声援をチーム一同、心よりお待ちしています！

>>>>>> CSR活動 <<<<<<<<

現在の活動内容

「ありのみ保育園」

庄内町にある「ありのみ保育園」には月1回定期訪問しています。

こちらには2歳～6歳までのお子さん達が通っていますが、みんな本当に元気いっぱい！サッカー教室が終わると、訪れた選手達がクタクタになっています(笑)



「もみの木」

大分市松岡にある「大東リハビリテーションセンターもみの木」にも月1回定期訪問しています。こちらの施設では、高齢者向けに足腰を使った簡単な運動を毎回行っています。

利用者さんはボールを蹴るのをとても楽しみにしてくださっており、伺う度に上達しててこちらが驚かされます！





リースくん NEW MASCOT CHARACTER !!

昨年登場したジェイくんに続いて、今年4月にジェイリースFCの新マスコットキャラクター「リースくん」が登場しました！

リースくんはジェイくんのおうちの近所に住む男の子で、サッカーの上手なジェイくんに憧れる元気な大分っ子です。大分っ子の証として頭にはいつもカボスを乗せています。

ジェイくんのようにサッカーが上手くなりたくて毎日練習に通いつつ勉強も頑張っているので、ジェイリースFCの試合にはたまに応援に来られないこともありますが、そんな時はライブ配信を観たり、いつも精一杯チームを応援してくれています！



ジェイリースFCの
最新情報は公式SNSから！



Website



Facebook



Instagram



X [Twitter]



Youtube

